

ニュースレターを発行して、皆さんの受験を応援します！

卒業論文の執筆、お疲れさまでした。国家試験に向けて本腰を入れて勉強し始めた方も多いかと思います。12月号でも、先生方からの激励メッセージや国家試験のワンポイントアドバイス、卒業生の合格体験記などを掲載しています。ぜひご覧ください！

（編集担当：横山由香里）



国家試験まであと2か月！激励メッセージ

斉藤雅茂

辛い国家試験の勉強もいよいよ最後の追い込み時期になってきました。言うまでもありませんが、ここから本番までの2カ月弱の過ごし方で合否が決まります。皆さんが目指している国家資格は合格率3割の非常に狭き門です。以下、本番までに意識して頂きたいことを記載しました。ぜひ前向きに取り入れて頂き、計画的に学習を進めていきましょう。

- 1. 「定番問題」を確実に取れる力を身につけましょう。** 難しい問題の1問も、簡単な問題の1問も同じ「1点」です。正答率が1割を切っているような「難問・奇問」に膨大な時間を割くのはあまり効率が良くありません。ケアレスミスを含め、取れたはずの問題やよく見る問題に焦点をあてて学習を進めていきましょう。
- 2. 学習環境が整っていない人は至急、整えましょう。** 学習環境にはそれぞれ好みがあります。国家試験の勉強は一日二日、徹夜してどうにかなるものではありません。どういう形であれ、ご自身が数時間、勉強だけに集中できる環境で取り組むことをお勧めします。スキマ時間も最大限活用しましょう。
- 3. 年末年始のイベントごとは控えましょう。** 巷ではクリスマス、忘年会、新年会とイベントごとが続きます。適度な息抜きは必要ですが、皆さんは国家試験受験者であることを忘れないでください。今年だけはイベントごとを最低限もしくは後回しにして、勉強に専念されることを推奨します。
- 4. 日頃の手洗いやうがいを含め、健康管理に気を付けましょう。** ここから先は一日、一日の重みが増してきます。体調を崩してしまうと、その分、勉強が遅れてしまいかねません。人混みを避ける、食べ慣れない食事を避けるなど、できるだけ体調管理を優先した生活を送って下さい。

国試対策ワンポイントアドバイス

12月号では、堀場先生（児童・家庭福祉論）・山崎先生（心理学理論と心理的支援）・林先生（保健医療サービス）・増井先生（相談援助の基盤と専門職）から科目別のアドバイスを頂戴しています。

保健医療サービス

（林 祐介先生）

1. 第34回試験からみえる出題傾向

第34回社会福祉士国家試験の「保健医療サービス」科目では、以下の問題が出題されました。事例問題：2問（問70・76）、国民医療費についての問題：1問（問71）、保健医療サービスの提供体制についての問題：2問（問72・73）、患者の権利についての問題：1問（問74）、保健医療領域における専門職の役割についての問題：1問。

最初の事例問題（問70）で出題された、公的医療保険の保険給付（医療費の保障）に関する問題は毎年必ずといっていいほど出題されています。医療保険の保険給付の内容や範囲について、しっかり押さえておく必要があります。もう1つの事例問題（問76）では、医療ソーシャルワーカーによる役割に関する問題が出題されています。これも定番の問題だといえます。これまでは、丁寧に情報収集やアセスメントを行った上で、支援や説明を行うといった流れを問う問題が多かったように思いますが、最近はどのような社会資源について説明するのが適当なのかを問う問題が出題されている傾向がみられます。そのため、各種社会資源の内容を理解しておくことが欠かせません。

国民医療費に関する問題は、「国民医療費の概況」（厚生労働省）に基づいて出題される傾向があります。第31回社会福祉士国家試験までは、こうした問題が必ず1問出題されていたのですが、第32・33回は出題されていませんでした。そのため、国民医療費についてはノーマークだった受験生が多かったのではないかと思います。

保健医療サービスの提供体制に関する問題も、毎年必ず出題されています。問72では、災害拠点病院について出題されていますが、救命救急センターや総合周産期母子医療センターおよび地域がん診療連携拠点病院についても押さえておく必要があります。地域医療支援病院や特定機能病院に関する問題もよく出題されていますので、臨床研究中核病院も含めて、医療機能や主な承認要件について、学習を深めておいていただければと思います。問73で出題された医療法改正に関する問題では、地域医療構想の内容や考え方をしっかり理解しておくことが求められているといえます。

患者の権利に関する問題は、毎年出題されるわけではないのですが、頻出問題になります。今回出されたインフォームドアセントはニューフェイスといえますが、問題74で出題された用語に加え、アカウンタビリティ、セカンド・オピニオン、アドバンス・ディレ

クティブといった関連用語の確認も欠かせません。保健医療領域における専門職の役割についての問題は、毎年必ず1問出題されています。医療ソーシャルワーカーが、医療チームの一員になっている現状を踏まえた問題だといえます。傾向としては、医師、看護師、理学療法士等のリハビリテーション専門職の業務内容を問う問題が多いと思われます。

2. 勉強方法の助言

「保健医療サービス」科目では、多岐にわたる知識が求められることから、全般的に難しいといった声を耳にすることがあります。ただし、「社会保障」科目や「高齢者に対する支援と介護保険制度」科目との重複も少なくありませんので、こうした科目と合わせて学習することで理解が深まると考えます。試験までの1～2ヵ月間にどれだけ勉強できるかで、結果が大きく変わると言われています。最後まで諦めずに、粘り強く試験勉強に取り組んでいただければと思います。

児童・家庭福祉論

(堀場 純矢先生)

「児童・家庭福祉論」の傾向と対策としては、関連する参考書などにもあるとおり、例年、児童福祉に関する制度の歴史、子どもの権利条約、児童福祉法、児童養護施設、子ども虐待対応、児童相談所などに関する内容が多く出ます。その他、母子保健や児童福祉に関する著名人(石井十次氏、山室軍平氏など)も重要です。

ただし、過去問や模擬問題を通して、自分で問題の傾向を掴むことが重要です。わからなくても、まずは過去問(ただし、制度が変わっているため過去数年間に絞る)や模擬問題を解き、わからないところをワークブックや福祉小六法で調べることの繰り返しが効率的な勉強方法です。以下、勉強方法などをご紹介します。

- ① 参考書等の購入は、ワークブックと福祉小六法のみとし、それを辞書代わりに使う。
- ② 過去問(数年以内)と模擬問題(3～4冊＋学内模擬試験の数回分)を繰り返し行い、間違えたところを①をもとに調べるこの繰り返しが効率的。
- ③ その時々の時流に乗ったテーマや政策課題に関する内容をしっかりと押さえる(例:児童福祉法や児童虐待防止法改正の内容など)。
- ④ 短文事例問題は簡単なものが多いため、設問や事例をきちんと読み、取りこぼさないよう気を付ける。また、設問の形式が「〇〇法と照らし合わせて、適切なもの」という場合があるため、その点にも留意する(現場での実際の対応とは異なる場合がある)。
- ⑤ 国家試験直前の対策としては1週間前に、②を7回分、1日、図書館の自習室などで、試験と同じ時間帯にそれぞれ7パターン、マークシート形式でやってみる。これを見ると、これまでの振り返りと知識の整理になるとともに、時間配分のペースもわかり、安心できる。

上記の他、勉強の息抜きもかねて、児童福祉に関する下記の映画やマンガ、YouTube にある関連動画を合間に見ると、歴史上の人物や現場の実態と法制度の運用に関する具体的なイメージができると思います。

★児童福祉の歴史や人物を取り上げた映画（すべて山田火砂子監督作品）

- ・映画「石井のおとうさん、ありがとう」松平健主演、2005 年（大学図書館にあります）
岡山孤児院を創設した石井十次だけでなく、彼を支えた妻、大原孫三郎や山室軍平（救世軍）なども登場
- ・映画「筆子・その愛-天使のピアノ-」常盤貴子主演、2006 年
日本初の知的障害児施設「滝乃川学園」を創設した石井亮一の妻・筆子の物語
- ・映画「大地の詩 留岡幸助物語」村上弘明主演、2011 年（YouTube に予告動画があります）
北海道家庭学校の創始者で、児童自立支援に奔走した人物・留岡幸助の人生を描いたドラマ

☆児童相談所、児童養護施設、子ども虐待の対応、司法福祉（家庭裁判所・少年院など）を学べるマンガ

- ・夾竹桃ジン（2011）『ちいさいひと：青葉児童相談所物語』小学館（大学図書館にあります）
増え続ける児童虐待。子どもたちの幸せのため、駆け出し児童福祉司の相川健太は今日も奮闘する！
- ・曾根富美子（2013）『子どもたち！：今そこにある暴力』ぶんか社コミックス
性虐待を受け、粉々に壊れた心と身体でたどり着いたのは児童養護施設・光学園。奪われた自尊心
を取り戻そうと必死に戦う子どもたちの真のドラマ。
- ・毛利甚八（1996～2003）『家裁の人』小学館（大学図書館にあります）

相談援助の基盤と専門職

(増井香名子先生)

こんにちは。「相談援助の基盤と専門職」を担当する増井香名子です。

いよいよ国家試験が近づいてきました。これからの勉強でグッと点数が伸びますよ。最後まであきらめないで勉強しましょう。応援しています。

1. この科目のポイント

①知識を問う問題

これまでの、3大出題問題です。

1) 社会福祉士等国家資格

2) ソーシャルワーク専門職のグローバル定義

3) ソーシャルワークの形成過程(歴史)

これらは、基本的なことを理解し、暗記すること、過去問を解くことが重要です。

1) 社会福祉等の国家試験、2) ソーシャルワーク専門職のグローバル定義は、これまで、同じような問題が出題されています。ポイントを改めてきっちり抑え、確実に点につなげましょう。

②事例問題

事例問題も出題されます。事例問題は過去問を解いて、問題に馴染んでおくことが必要です。また、解答数に注意が必要です。令和3年度の事例問題も以下の設問で出題されています。

「最も適切なものを一つ選びなさい。」

「適切なものを2つ選びなさい。」

問題をよく読むこと、マークシートのチェック数に誤りがないか見直しをしよう！

2. 基本：これだけは抑えましょう。

【社会福祉士等国家試験】

○名称独占の資格であること

○社会福祉士の義務等

・**誠実義務**: 常にその者の立場に立って、誠実にその業務を行わなければならない。

・**信用失墜行為の禁止**: 社会福祉士の信用を傷つけるような行為をしてはならない。

・**秘密保持義務**: その業務に関して知り得た人の秘密を漏らしてはならない。

*ただし、虐待通告等の例外あり。

・**連携**: 福祉サービス及びこれに関連する保健医療サービスその他のサービスが総合的かつ適切に提供されるよう、地域に即した創意と工夫を行いつつ、福祉サービス関係者等との連携を保たなければならない。

・**資質向上の責務**: 取り巻く環境の変化による業務の内容の変化に適応するため、相談援助又は介護等に関する知識及び技能の向上に努めなければならない。

【ソーシャルワーク専門職のグローバル定義】覚えていますか。下線部重要です。

ソーシャルワークは、社会変革と社会開発、社会的結束、および人々のエンパワメントと解放を促進する、実践に基づいた専門職であり学問である。

社会正義、人権、集団的責任、および多様性尊重の諸原理は、ソーシャルワークの中核をなす。

ソーシャルワークの理論、社会科学、人文学、および地域・民族固有の知を基盤として、ソーシャルワークは、生活課題に取り組みウェルビーイングを高めるよう、人々やさまざまな構造に働きかける。この定義は、各国および世界の各地域で展開してもよい。

心理学理論と心理的支援

(山崎康一郎先生)

こんにちは。「心理学理論と心理的支援」を担当する山崎です。

1. この科目も頑張ってほしい理由

①2021年度からのカリキュラムでは、心理学と心理的支援(「心理学」)が社会福祉士の必修科目になっています。生物・心理・社会モデルでの理解が重要だといわれていて、他の専門職と一緒に仕事をする時に、生物・心理の知識が役に立ちます。

また、私たちは外側の世界をそのまま知覚し、記憶しているわけではありません。都合よくみたいものをみて、覚えています。心理学は自分に関係することですので、自分や他者のことを知るときに役に立ちます。

②1年生の前期で心理学を学んで以降、触れる機会のなかった用語が多くあり、馴染みがないということで難しく感じてしまうかもしれません。(ちなみに、繰り返し触れるだけで、よいものと感じるようになることを単純接触効果・ザイアンス効果といいます)。しかし、試験では、あまり時間をかけずに解答でき、用語の意味を知っているだけで正解が分かる問題が多く、高得点がねらえる科目です。(用語を知らなくても、漢字の意味を考えたら選択肢が絞れることも結構あります。)

2. 学習の進め方

①心理学理論と心理的支援は、知覚・認知、記憶、学習、集団・社会、発達、ストレスや心理臨床に関することのように、幅広く出題されます。まずは、広く用語をみておくと

いいでしょう。

②試験時間中にどれだけ思い出せるかということが大事になります。覚える(符号化・記銘といいます)状況と思い出す(検索・再生・想起といいます)状況が同じほうが思い出しやすくなりますので、試験とできるだけ似た環境で勉強するといいでしょう。また、意味を考えたり、自身の日常と関連づけたりするほど、記憶の成績は良くなります。

全体像の把握や概念の理解を問われるというよりも、細かい知識に関わる問題が中心です。そのため、例えば穴埋め文のようにして用語を覚えていくという方法が有効でしょう。

③テストは、まず受けてみて、復習をしながら勉強することが効果的です。模擬試験や過去問を受けたら、しっかり復習をしてください。出題された問題とその周辺用語を一緒に確認するといいでしょう。

3. おわりに

心理学は自分に関係する身近なことです。

①試験勉強しないといけないのに、ついつい長時間、動画を見てしまった。でも、息抜きも勉強には必要だと考えた。→認知的不協和理論

②将来のために必要だから試験勉強をする。→自律的動機づけ

③模擬試験の点数がよかったのはたまたま?それとも努力したから?→統制の所在、原因帰属理論

④左目を閉じて、右目で下の○をみながら近づけたり遠ざけたりしてください。→盲点、知覚的充填



集中できていますか？

スマホとの付き合い方、模試を受ける意味について考えてみましょう。

(横山由香里)

① スマホとの付き合い方

ついつい手に取ってしまうスマホ。皆さんは誘惑に負けず勉強できていますか？本番は集中力やスピード感も求められます。スマホを片手に勉強している人は、スマホとの付き合い方を見直しましょう。

方法① スマホに触らない環境を作る

簡単に取れない場所に置く、誰かに預かってもらう、電源をオフにするなど。物理的にスマホに触れない状態を作りましょう。

方法② アプリの再考

その1) 削除する

必要性が低いのにについつい使ってしまうアプリ（ゲームなど）があれば、削除を検討しましょう。データが消えるのは嫌だという人は、アプリを非表示にする方法もあります。

その2) 活用する

最近は、スマホ依存対策アプリも出ています。1日の使用時間の上限を超えるとロックがかかるアプリや、スマホを放置すると良いことが起こるアプリなど使うという方法もあります。



方法③ 使う時間と使わない時間を決める

たまには息抜きも必要ですね。スマホを見て休憩する人も多いと思います。思った以上に休憩が長引いてしまった、ということがないように、時間をしっかり管理しましょう。

方法④ 周りに理解を求める

LINEなどの「ひとこと」欄に「試験勉強頑張ります。返信が遅れます。」などと表示している人もいます。レスポンスがでずに心苦しくてスマホを触ってしまう人は、予め周りに理解を求める方法もありますね。

落ちた時に「スマホやSNSが原因で…」というのはあまりにも残念です。これまでの頑張りを無駄にしないためにもスマホと上手に付き合ひましょう。



② 模試を受ける意味

「点数が低いとショックだから模試を受けたくない…」という声をしばしば耳にします。もちろん点数は実力を確認する大事な指標ですが、点数に一喜一憂しないでください。模試は本番ではなく、あくまでも「練習」です。自分の苦手分野や、間違えやすいポイント、暗記できていなかった用語などを確認する機会として活用しましょう。「受けっぱなし」では意味がありません。解答・解説を確認し、必ず復習しましょう。

先輩方の合格体験記



○子ども専修卒業生 鈴木千晴さん

子ども福祉の現場で働きたいという思いがあり、保育士だけではなくより専門的知識のある社会福祉士の資格取得を目指していました。

4年生になり本格的に受験勉強をしていく時期ですが、保育実習が延期・変更されたこともあり受験勉強に対するモチベーションをなかなか上げることができませんでした。その中で、夏期にある対策講座を受けたことで危機感と自分がなにをやるべきか見通しを持つことができました。対策講座では重要なポイントがまとめられており、基本を身に付けることができるので受けることをおすすめします。

また、今までの模試や過去問を繰り返し解き、復習をすることで曖昧な認識を少しでも減らしていくことを意識していました。科目が異なる場合でも人物や制度が共通する部分があり、関連性に注目することで効率良く進めることができると思います。

私のモチベーションを保つことができた理由として、同じ目標を持つ友達の存在がとても大きかったです。対策講座や通常授業もオンライン授業が多かったため友達と会う機会は減ってしまいましたがSNSを通して連絡を取り合い、励まし合っていました。

私は、1人で勉強することが合っていました。zoomを使い勉強会を開く友達もいました。それぞれ自分に合う勉強スタイルを見つけ、定着することをおすすめします。私は基本自宅学習でしたが、気分転換のためにカフェや図書館を利用することもあり、外出することが一つの楽しみでもありました。

大学生の皆さんはアルバイトや実習等があり、受験勉強のみを行うことは難しいことであると思うので、大変だと思いますが隙間時間を活用して効率良く時間を使うことが重要だと思います。私は受験後に卒業旅行等の予定もあったため、バイトを最低限のみ行っていました。その中で1日のスケジュールを決め、それをこなすことを意識していき、計画性を持って取り組みました。やるべきことを計画的に進めていくことができたり、それをこなすことに対して自信にも繋がりました。

受験勉強は体力的にも精神的にも辛くなる時があると思います。一つの目標に向かって助け合える仲間やそれを応援してくれる心強い先生方もいるので大丈夫です！皆さんが良い結果を残せるよう応援しています。

○福祉社会コース卒業生（2018年卒） 中島諒さん



私はゼミの友人と国家試験の勉強を行っていました。試験2ヶ月前は過去問10年分やこれまで受けた模試を毎日解きました。解説を読み分らないことなどはレビューブックを使い調ベノートにまとめ一日の最後に見返していました。福祉制度などは友人とホワイトボードに制度概要等を書き出しながら図を作成し覚えたりしていました。隙間時間は赤マル福祉の一問一答などを利用し、1日10時間は国家試験の勉強をしました。

当時の私は国家試験に合格できなければ内定取り消しということもあり、毎日勉強をしても合格できるか常に不安でした。しかし一緒に勉強をしている友人から毎日励ましの言葉をもらい、年末年始は一緒に勉強しながら初詣に行き合格祈願をしました。国家試験前日は過去問を解かず今まで自分が作成したノートを見返しながら、「1年間これだけ勉強して神頼みもしたから大丈夫」と自分自身を勇気付け当日の試験に臨みました。

私自身国家試験直前の模試では 75 点と合格点には届いていませんでしたが、ラスト 2 ヶ月気合いを入れて勉強し現役で合格することができました。余談になりますが、私は国家試験の勉強をした 1 年間で人生で一番つらい時期だと思っています。しかしこのつらい 1 年が私自身を成長させてくれたと思います。ここでの努力は資格取得のためだけでなく、今後の自分の人生にも必ず役に立つときが来ると思うので、受験生の皆さんは最後まであきらめず勉強を頑張ってください。一人でも多くの方が試験に合格できますよう心から応援しています。また一人でも多くの方と福祉分野で仕事できることを楽しみにしています。

伊那中央病院 地域医療連携室
中島 諒（なかじま りょう）

◆お役立ち情報◆

① 勉強スペースをご活用ください。

2022 年度 国家試験受験勉強利用可能教室

（月・水・金曜:5 限以降利用可）

やる気が出ないときや捗らないときは、
場所を変えてみるのも有効です。

日本福祉大学 美浜事務室

12月	日	月	火	水	木	金	土
	11/27	11/28	11/29	11/30	1	2	3
教室					1242 教室 ※2 限以降	1232 教室	
	4	5	6	7	8	9	10
教室		1232 教室	1233 教室	1241 教室	1242 教室 ※2 限以降	1232 教室	
	11	12	13	14	15	16	17
教室		1232 教室	1233 教室	1241 教室	1232 教室 ※2 限以降	1232 教室	
	18	19	20	21	22	23	24
教室		1232 教室	1233 教室	1241 教室	1242 教室	1232 教室	
	25	26	27	28	29	30	31
教室							

■ゼミ棟 A110～117 も利用可

※教室利用にあたっては、各自でコロナ対策を徹底して利用すること

- ② 国試対策のプログラムを用意して皆さんを応援します。
事前申し込みが必要なものもありますのでお忘れなく！

今後の予定

12月

- ・12月4日(日) 第3回模擬試験 【110教室】
- ・12月12日(月)5限 国家試験直前合格オリエンテーション【120教室】
※特別講座Ⅲの一部です。
出席に含まれますので担当教員の指示に従ってください。
- ・12月24日(土) 赤マル模擬試験 【110教室】

◆赤マル模試の受付◆

受付期間・出欠登録方法・対象者

〔受付期間〕11月21日(木)～12月12日(月)17:00まで

〔出欠登録〕以下のURLもしくはQRコードから申し込んでください。



出欠登録 URL : <https://forms.gle/ESpz7SbTGQ17F8G56>

〔対象者〕社会福祉特別講座Ⅲ受講者(赤マル福祉アカウント配布対象者)

1月

- ・1月9日(月・祝)9:00～16:00:最終チェック講座 【オンライン】
→ 本来は5,000円かかりますが、特講受講生は無料で受講できます！

申し込み締め切りは12月12日(火)です。



※上記に加え、通学生が有料(格安!)で受講できるNFU ライセンススクールの講座もあります。詳細は1月直前対策のチラシをご覧ください。

☞ 予定が変更される可能性もありますので掲示板等も参照してください。